

なつやすみ！こども環境塾 2018

実施報告書



平成 30 年 8 月
環境創造研究所

 いであ株式会社

目次

1. 経緯	1
2. 運営	2
3. パンフレット	3
4. 開催状況	4

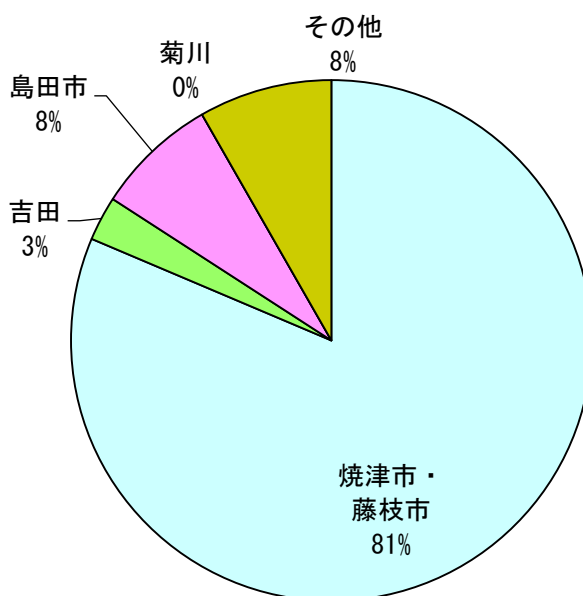
1. 経緯

いであ株式会社は、社会基盤整備（河川・海岸、道路・都市・地域計画、橋梁）のコンサルタント事業、環境（環境影響評価・モニタリング、環境計画・管理、自然再生・保全、環境リスクの評価）のコンサルタント事業を発展させることを基本に、減災、快適性さらには生命ソリューション等の諸分野について、企画から調査、分析、予測評価、設計、対策までの業務を社内で一貫して実施しています。

静岡県焼津市にある環境創造研究所は、主に生物・化学分野の調査研究の中核を担う研究所として開設され、ダイオキシンや環境ホルモンなどのごく微量化学物質の分析、水生生物の種の同定や飼育実験などを行っています。当研究所では、毎年夏に、地元の小・中学生や一般の方々を対象として、環境学習会と所内見学会をあわせた「なつやすみ！こども環境塾」を開催しています。こども環境塾では、これまで当研究所が培ってきた技術と経験を活かし、科学の不思議さや自然環境の大切さを身近に感じられるプログラムを実施しています。

「なつやすみ！こども環境塾」は、2008年に第1回が開催され、今年2018年で11回目の開催となりました。参加人数は、毎回200～300名程度と盛況で、今回は台風12号の接近による影響が心配されたこともあり、例年に比べて午後の来場者数は少なかったものの、合計で145名が来場されました。

受付時に記帳していただいたご来場者名簿を集計したところ、約8割の方が、研究所近くの焼津市、藤枝市にお住まいの方でしたが、島田市、牧之原市など遠方からもお出いただきました。アンケートで、こども環境塾の開催を知った方法を聞いたところ、学校やお友達からのほか、「インターネット（静岡新聞ホームページ アットエス）」という回答も多くありました。



2. 運営

「なつやすみ！こども環境塾」は、当研究所の職員有志によって運営されており、本年は当日のスタッフとして44名が参加しました。

広報として、当研究所周辺の小学校（大井川南、大井川北、大井川東）にパンフレットを配布しています。また、静岡新聞公式ホームページ アットエスのイベント覧に案内を掲載しました。

3. パンフレット

なつやすみ！こども環境塾 2018 のパンフレットです。

みて！さわって！体験しよう！

なつやすみ！こども環境塾

かんきょうじゅく

日時：平成30年7月28日（土）10:00 開始～15:00 受付終了 **★開門時刻 9:40～**

主催：いであ株式会社 環境創造研究所

対象：～小学生・一般父兄

持物：上履き、マイコップ（お飲み物をご用意しています）

参加費無料。当日自由参加。

※印の教室は定員制です。受付時に整理券を発行し、定員に達した場合は受付を終了いたします。

なお運営の都合上、一回目の教室については先着順にて整理券をお渡しいたします。



教室

おすすめ★水のたんけん隊！

実験教室

「水をよこしたはんにはだれ!?」※

わたしたちのくらしにとって、なくてはならない水。きれいな水をまもるために、なにができるかな？ みんなでかんがえよう！

- 教室の時間は1回あたり30分です（交代の時間を含みます）。対象：小学生以上
- 12:00～12:30はお休みです。



「生き物たちの衣・食・住」※

生物教室

ちかくの川や池にすむ生きもの。体のつくりをけんびきょうでかんさつしよう！ すみばしょやせいかつについてしらべよう！

- 教室の時間は1回あたり30分です（交代の時間を含みます）。対象：小学校3年生以上
- 12:30～13:00はお休みです。（小さなお子様の受講はご遠慮いただいておりますが、対象年齢のご兄弟が受講される場合は、一緒に体験いただくことが可能です）



体験教室

「水の生きものタッチ・プール」
「レクリエーションエリア」

川や池にすむ生きものを、そうっとさわって、つかまえて、よ～くみてみよう！ 水辺のきぶんであそぼう！

- 生きもののタッチ・プールのほか、小さなお子様も遊べる企画をご用意！（イベント開催中はいつでも体験が可能ですが、混雑時はゆずりあいにご協力ください！）



3つの教室のほか、各種の展示企画をおこないます！

- 自由研究のテーマ紹介など
- 実験教室横の休憩コーナーにて
- 駿河湾の本物お魚図鑑など
- ※本物の魚と「おさかな先生」の説明あり！
- 生物教室2Fの休憩コーナーにて

★このほかにも顕微鏡体験など、さまざまな企画があります。ごゆっくりお楽しみください！

4. 開催状況

本年は、大きなテーマとして「すすめ★水のたんけん隊！」を掲げ、川や池の水質や、水中に住む生き物について、子供たちに学んでもらうことを目的としました。

1) 実験教室（対象：小学生以上）

テーマ「水を汚した犯人はだれ!？」

様々な場所の水（大井川、水道、台所から出る米のとぎ汁や洗濯の水など）について、パックテストのキットを使い、色の出方から汚れ具合を判定（＝CODの測定）しました。判定の結果から、台所から出る水が最も汚れていることがわかりました。まとめとして、その水を流さないためにはどのような工夫が必要か、子供たちに考えてもらいました。

2) 生物教室（対象：小学3年生以上）

テーマ「生き物たちの衣・食・住」

川に住むヘビトンボの幼虫、コヤマトンボの幼虫（ヤゴ）、サワガニについて、子供たちに顕微鏡を使って細かい体のつくりを調べ、食べものや住んでいる場所を考えてもらい、学んでもらいました。

3) 体験教室

テーマ「ふれあいタッチ・プール」

台風の影響により、展示エリアの縮小を余儀なくされ、また展示する生き物の入手も困難でしたが、メダカ類3種、ドジョウを展示し、子供たちに実際に触ったり捕まえてもらうことで、それぞれの生き物ごとに行動や質感が異なることを体感してもらいました。

4) 顕微鏡の自由観察コーナー

「生物教室」の対象年齢が小学校3年生以上のため、対象年齢未満の子供たちにも顕微鏡の世界を体験してもらえるよう、自由観察コーナーを設けました。子供たちに自分の指や髪、昆虫の標本や抜け殻、池の水にいるプランクトンなどを、大きく拡大して観察してもらい、生き物の体のつくりの不思議を体感してもらいました。

5) レクリエーションエリア：海のお宝さがし

未就学児の子供たちも楽しめる企画として、砂の中に埋めた金色のアサリを探してもらい、アサリと引き換えに景品がもらえる企画を実施しました。

6) 展示エリア：自由研究のテーマ紹介など

休憩スペースの横に展示エリアを設け、自由研究のテーマの参考となるよう、以下の展示を行いました。

- ・空気銃を使ったストラックアウト
- ・ペットボトル浮沈子
- ・クエン酸を使って簡単にできる入浴剤（バスボム）

- ・アルギン酸ナトリウムを使ったゼリーボール
- ・洗濯ノリとホウ砂を使ったスライム

7) 展示エリア：駿河湾の本物お魚図鑑

小川港漁業協同組合様のご厚意の元で集めた様々な魚と、スタッフが集めた魚を、まるごと生の状態で展示し、子供たちに間近で見て触ってもらうことで、種類ごとの違いを学んでもらいました。

今回初めて行った企画ですが、市場やスーパーには並ばない魚を多く展示したことに加え、間近で丸ごとの魚に触れる機会がほとんどない子供（や親御さん）が多いこともあるのか、大変好評で、常に多くのお客様が楽しんでいました。

帰りには、参加者全員にプラクトンの透明しおりまたは透明骨格標本のシールをおみやげにお持ち帰りいただきました。

●実験教室「水を汚した犯人はだれ!？」



先生の説明を聞く



実験中（水をチューブに吸い込む）



実験中（色を調べる）

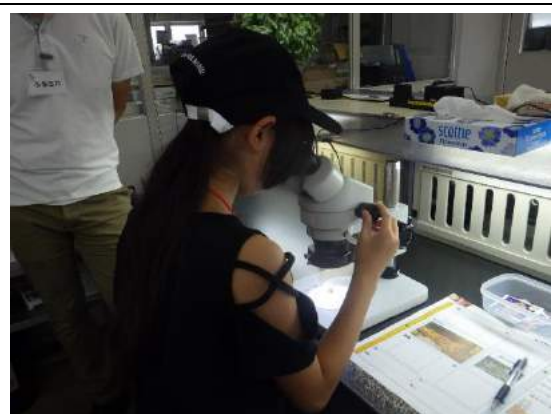


色の違いで水の汚れを判定

●生物教室「生き物たちの衣・食・住」



先生の説明を聞く



顕微鏡で体のつくりを観察



観察結果の資料づくり

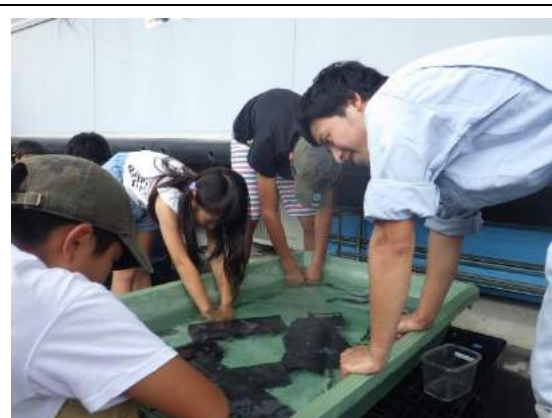


シールを探して、貼って完成

●体験教室「ふれあいタッチ・プール」



メダカにタッチ



ドジョウにタッチ

●顕微鏡の自由観察



未就学児も夢中



先生による説明

●レクリエーションエリア「海のお宝さがし」



お宝の金のアサリを探す



お宝発見！

●展示エリア：自由研究のテーマ紹介



浮沈子の不思議を体験



空気銃でストラックアウト

● 展示エリア：駿河湾の本物お魚図鑑



大盛況



先生の説明を聞きつつ、エイの肌をさわる



興味深々で観察



興味深々で観察



小川港漁業協同組合様にご協力いただいて集めた魚たち



スタッフが集めた魚たちなど

<謝辞>

本イベント内における展示企画「駿河湾の本物お魚図鑑」の実施に際し、小川港漁業協同組合様には多大なるご協力をいただきました。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。